

基本理念（骨子）

○基本理念（6次計画）

基本理念	内容
1. 安全・安心なまち	台風や地震、津波などの自然災害や犯罪から市民の生命・財産を守るため、強靱化に向けた適切な基盤整備を計画的に実施するとともに、町内会などの地域コミュニティを基礎とした自主防災への意識が醸成された「安全・安心なまち」
2. 充実した教育と健康のまち	幼児教育、高等学校教育との連続性に配慮しつつ、小中9年間を見通した一貫した質の高い教育が提供され、併せて、道内唯一の「健康の駅」などを拠点として市民の健康と福祉の増進を図る「充実した教育と健康のまち」
3. 活力あるまち	市民自らが留萌の魅力を積極的に発信し、さらに地域産業の強化と起業しやすい環境づくりにより、新たな雇用が生まれ、内外から人々が集う「活力あるまち」
4. コンパクトなまち	市民や企業、行政が一体となって、長期的な視点で留萌の魅力を高め、生活拠点(まちの中心)・産業拠点・観光拠点が有機的につながる「コンパクトなまち」

○基本理念（7次計画）骨子

50年後、100年後を見据え、これからの10年間に於いて、都市像の実現に向けたまちづくりを進める上で大切にしたい3つの基本理念

※基本理念は、都市像とのつながりも意識しながら、基本構想を構成する柱として位置付けるものです。

基本理念	内容	現計画の基本政策
基本理念1 安心と豊かさを実感し暮らし続けられるまち	自然災害や犯罪から市民の生命・財産を守るとともに、暮らしを支える都市機能や生活基盤の充実を進めます。健康づくり、医療・福祉の充実、生活利便性の向上に取り組み、誰もが安心して暮らし続けられる環境を整えます。また、社会経済の変化に対応しながら、地域経済を支える産業の活性化と働く場の確保に取り組みます。こうした取組を通じて、安全・安心を暮らしの土台としながら、一人ひとりが日々の暮らしに豊かさを実感し、安心して暮らし続けることができる、持続可能なまちを目指します。	・安全・安心（防災・防犯、都市基盤） ・健康・医療・福祉 ・環境・生活基盤（生活環境、生活利便性） ・経済・産業（産業振興、雇用、港湾、物流）など
基本理念2 一人ひとりの幸せを育むまち	子どもがいつも笑顔でいられるよう、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるとともに、質の高い教育や多様な学び・成長の機会を通じて、子どもたちが健やかに成長できるまちを目指します。人と人とのつながりを大切に、誰もが自分らしく暮らせる環境を整えます。また、地域における支え合いや交流を育み、孤立することなく、必要なときに支援を受け、互いに支え合うことができる地域のつながりを大切にします。こうした取組を通じて、人と人との絆や支え合いを育み、一人ひとりが幸せを実感し、ともに支え合いながら暮らせるまちを目指します。	・教育（学校教育、社会教育、スポーツ、芸術・文化）、子ども・子育て ・地域のつながり・支え合い
基本理念3 希望ある未来を共に創るまち	デジタル技術を活用して、市民生活の利便性を高めるとともに、地域の自然環境や資源、地域に受け継がれてきた産業、文化、人と人とのつながりを大切に、これらを次代へ受け継ぐ持続可能なまちづくりを進めます。また、年齢、性別、障がいの有無、居住地域などにかかわらず、多様な市民、地域、事業者、行政が、それぞれの知恵や力を生かし、共に地域の課題解決と新たな価値の創出に取り組みます。社会や時代の変化を前向きに捉え、デジタルの力と豊かな自然を両立させながら、今を暮らす市民とこれからの世代がともに参加し、支え合い、地域の未来と輝く次代を創るまちを目指します。	・全分野に横断 ・人口減少への対応 ・地域資源の継承・活用 ・DX・GX ・DEI、共創 など